



お店屋さんの夢、叶ったよ！

～北町小6年生児童全員が地域の商店街で職業体験～

と き 11月13日(木) 午後1時30分～3時30分

と ころ 北町商店街(北町1丁目～3丁目)

13日、区立北町小学校(北町1-14-11 石井友行校長)の6年生児童約90人が地域の商店街(約40店)で職業体験を行った。

平成11年から実施しているもので、子供たちが様々な職業に触れることで、夢や希望をもって将来の自己の進路について考えることができるようにすることがねらい。

この日は、数名ずつに分かれて店舗に入り、接客や、商品を棚に並べるなど、お店の仕事を手伝った。

和菓子店で、接客・販売を行った女子児童は、「最初はいらっしやいませと言うのが緊張したけど、お客さんがいっぱい来てくれてうれしかったし、楽しかった」と笑顔で語ってくれた。

同校の石井友行校長は「地域やPTAの全面的な協力のもと実施しており、大変ありがたい。この体験をもとに子供たちの地域への愛情を育てていきたい。そして、子供たちが夢や希望をもって将来を考えてもらえるきっかけになれば」と話してくれた。



【接客の様子】



【値札表示の様子】

【北町小インターンシップ】

平成11年、当時の文部省の委託事業として始まった。子供が様々な職業に触れることで、夢や希望をもって将来の自己の進路について考えることができるようにすることが狙い。キャリア教育の一環として実施している。今年で16回目の取組。

地元の商店街と小学校PTA、地域の方々の協力のもと行われている。



【インターンシップ実施中表示】

【きたまち商店街振興組合(理事長 清野勝巳)】

きたまち商店街は旧川越街道沿い(約600m)に連なる三つの商店街の中央に位置し、東側に北一商店街、西側にニュー北町商店街が隣接している。

7月の阿波おどりははじめ、打ち水大作戦や打ち水の時期にあわせた環境ぬり絵、地域猫対策への協力など、大型店に負けない商店街の活性化に取り組んでいる。